

共催：日本リアルオプション学会「価値創造のイノベーションと戦略」研究部会
早稲田大学ファイナンス稲門会
青山学院大学大学院国際マネジメント研究科
後援：青山学院大学大学院国際マネジメント研究科同窓会
早稲田大学大学院ファイナンス研究科・専修稲門会

テーマ：『保障から予防へ：データサイエンスが拓くアクチュアリー 数理の新展開』

講師：藤澤 陽介（フジサワ ヨウスケ）氏
住友生命保険相互会社 データサイエンスオフィサー
早稲田大学大学院会計研究科 客員教授

司会：余語 将成 氏 株式会社東芝 Next ビジネス開発部 GX 事業推進室 エキスパート

日時：2025年12月15日（月）19:00～20:30

（受付時間：18:30～19:00、講演19:00～20:00、質疑応答20:00～20:30）

場所：青山学院大学 青山キャンパス 17号館 12階 H1229 会議室

東京都渋谷区渋谷 4-4-25

交通アクセス：<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/access.html>

キャンパス図：<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>

及びオンライン（WEBEX）

要旨：

保険業界では今、「万一のときに備える保障」から「日常的に健康を守る予防」への大きな転換が進んでいます。その実現のカギを握るのが、膨大かつ多様なデータを活用するデータサイエンスと、保険数理を支えるアクチュアリーの知見です。

健康診断データやウェアラブルデバイス等から得られるデータをモデルに組み込むことで、疾病リスクの可視化、行動変容の促進、さらには健康寿命の延伸に資する健康増進型プログラムの実現が可能となっています。

本研究会では、健康増進型プログラムの仕組みと、そこから得られたデータを用いた研究事例を紹介するとともに、保険会社がいかに事業モデルを「保障」から「予防」へと転換しつつあるのか、その成功要因と今後の課題について議論を深めます。

参加費： 無料

定員：120名（対面：20名[先着順]、オンライン：100名）

研究会への参加申込み先／お問い合わせ先：

日本リアルオプション学会ホームページ <http://realopn.jp/> の「公開研究会のお申し込みはこちらへ」の申込みページからお願いいたします。

本研究会は、学会員以外の方にも公開されております。セミナーへのお申込みにあたっては、所属（会社名・部署名など）と氏名を正しくご記入いただくようお願いいたします。ご記入内容に不備（記入漏れ・略称・ニックネームなど）がある場合、参加をお断りさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

また、やむを得ずご欠席される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。無断キャンセルが続いた場合、今後のご参加をお断りさせていただく場合がございますので、ご留意願います。

尚、対面による参加をご希望の場合、定員になりましたら、オンラインでの参加をお願いする場合がありますのでご了承ください。（参加の締切は2025年12月12日（金）正午までとなります。）

また、研究会後に近隣のお店にて講師との懇親会（有料）を予定しております。ご希望される方は当日受付時にその旨、お知らせ願います。

※ セミナーに関するお問い合わせはリアルオプション学会（info@realopn.jp）へお願いいたします。会場である青山学院大学には問い合わせをしないようお願いいたします。

— 以上 —